

中学校
英語科

事例Ⅰ

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

第3学年 社会的な話題に関して聞いたことについて、「話すこと[発表]」
自分の考えとその理由を話す ウ

単元を通して身に付けさせたい資質・能力

聞いたことを基に自分の考えとその理由を話す

1 本単元における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のアプローチ

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の1つのアプローチとして、「生徒の学びの姿」と、その学びの姿を実現する「教師の働きかけ」の双方の視点から授業改善を図ることが有効だと考えられます。

本単元においては、次のような視点から授業改善を図ります。

	生徒の学びの姿	本単元における教師の働きかけ
「主体的な学び」	単元の目標や単元終末の言語活動を理解し、自己目標を立て、見通しをもって言語活動に向かう。	・単元の導入において、単元終末の言語活動につながる活動を設定する。
「対話的な学び」	言語活動の中で、社会や世界との関わりを通じて情報や考えなどを伝え合い、自分の考えを広げ深める。	・互いに考えを聞き合い、気付きを伝え合う場面を提供する。
「深い学び」	情報を整理しながら、考えなどを形成し、再構築する。 知識や技能を活用して、情報や自分の考えなどを表現する。	・意見交換の内容を踏まえ、自分の考えを整理し、再構築した自分の考えを伝え合う場面を提供する。 ・既習事項と、新たに得られた知識を言語活動で活用する場面を提供する。

2 本単元の概要

(1) 単元の目標

身近にある社会的な問題の解決に向け、自分ができることをまとめるために、社会的な問題についての意見を聞いて、聞いたことを基に考えたことを、理由を加えて話すことができる。

(2) 単元の評価規準（「話すこと [発表]」の評価規準）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 不定詞の名詞的用法や使役動詞の特徴やきまりを理解している。 - 自分の考えとその理由を話すための表現を理解している。 - 身近にある社会的な問題について、不定詞の名詞的用法や使役動詞、自分の考えとその理由を話すための表現などを用いて話す技能を身に付けている。	身近にある社会的な問題の解決に向け、自分ができることをまとめるために、社会的な問題についての意見を聞いて、聞いたことを基に考えたことを、理由を加えて話している。	身近にある社会的な問題の解決に向け、自分ができることをまとめるために、社会的な問題についての意見を聞いて、聞いたことを基に考えたことを、理由を加えて話そうとしている。

(3) 指導と評価の計画（全6時間）

時間	ねらい（■）、主な言語活動等（丸数字）	知	思	態	備考
1	■単元の目標を理解する。 ■A L Tのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。 ①絶滅のおそれのある動物について、教師とやり取りを行う。 ②絶滅のおそれのある動物を学ぶ観光ツアーについてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。				・後日行うパフォーマンステストに向け、「帯活動」で、社会的な問題に関する「話すこと[発表]」の言語活動（Small Talk）を設

☆p.3

	③自己目標を設定する。				定し、互いに自分の考えとその理由を話す。
2	■教科書の登場人物の意見を聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。 ①メモを取りながら、絶滅のおそれのある動物の生息環境についての意見を聞いて、そのおおまかな内容と要点を捉える。 ②捉えた要点に対する自分の考えとその理由を話す。 ③不定詞の名詞的用法の構造と意味を理解する。 ④自分の考えとその理由を話すための表現を確認する。 ⑤賛成や反対の立場を伝えるため表現を学ぶ。 ⑥捉えた要点に対する自分の考えとその理由をメモに加筆し、整理する。 ⑦メモを基に、自分の考えとその理由をペアや全体で話す。	〔記録に残す評価〕は行わない。ただし、ねらいに即して〔指導に生かす評価〕を行う。			
3	■教科書の登場人物の意見を聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。 ①メモを取りながら、絶滅のおそれのある動物の生息状況についての意見を聞いて、そのおおまかな内容と要点を捉える。 ②捉えた要点に対する自分の考えとその理由をメモに加筆し、ペアや全体で話す。 ③使役動詞の構造と意味を理解する。 ④賛成や反対の立場を伝えるため表現を確認する。 ⑤再度、意見を聞いて、捉えた要点を確認する。 ※⑥以降は、第2時の⑥、⑦と同じ。				
4	■教科書のプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。 ①メモを取りながら、絶滅のおそれのある動物の保護についてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉える。 ②捉えた要点に対する自分の考えとその理由をメモに加筆し、ペアや全体で話す。また、その様子を動画で記録する。 ③記録した動画を見ながら、自分の考えとその理由を内容面と言語面から振り返る。				
5	■動画での記録を基に、意見交換を行い、自分の考えとその理由を再構築する。 ①記録した動画を見ながら、話し手の意見に対する自分の考えとその理由について、グループや全体で意見交換を行う。 ②意見交換の内容を踏まえ、自分の考えとその理由を再構築し、再度グループで話す。 ③自分の考えとその理由を書き、全体で意見を共有する。☞pp.4-5				
6	■初見のプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。 ①歩行中の電子機器使用についてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由をペアで話す。 ②意見交換を行い、自分の考えとその理由を再構築し、再度ペアで話す。また、自分の考えとその理由を書く。 ③学習した内容のまとめを行う。また、自己目標の達成状況を振り返り、次の課題を明確にする。 ☞pp.5-6				
後日	パフォーマンステスト		○	○	○

3 本単元における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた教師の働きかけの具体例

- (1) 生徒の「単元の目標や単元終末の言語活動を理解し、自己目標を立て、見通しをもって言語活動に向かう」姿を実現する教師の働きかけ

生徒の学びの姿	「主体的な学び」	教師の働きかけ
単元の目標や単元終末の言語活動を理解し、自己目標を立て、見通しをもって言語活動に向かう。		単元の導入において、単元終末の言語活動につながる活動を設定する。

単元の目標や単元終末の言語活動を理解し、見通しをもって言語活動に向かうことができるようにするために、単元の導入において、単元終末の言語活動につながる活動を設定することが大切です。その中で、単元を通して、「外国語を使って何ができるようになるか」や「どのような言語活動を行うのか」を理解できるようにしましょう。その具体を以下に示します。

《単元終末の言語活動につながる活動の設定》

第1時 絶滅のおそれのある動物を学ぶ観光ツアーについてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。

Ms. Carter is going to talk about an environmental problem. First, listen to the presentation and then tell me what you think about Ms. Carter's opinion.

・ALTの意見を聞く。

Have you ever heard of endangered animals? Look at this picture. I joined a sightseeing tour to learn about the Iriomote Cat, one of the endangered animals. (中略) I think it is good to join sightseeing tours of endangered animals. We can learn by seeing things there. What do you think?

ALT

Is it good to join sightseeing tours of endangered animals?

My Opinion
We should join sightseeing tours.

・ALTの意見の要点を捉える。

Did you get it? What is Ms. Carter talking about?

生徒A: About the Iriomote Cat.

生徒C: About a sightseeing tour of 絶滅のおそれのある animals.

Good. What is her opinion? What does she want to say?

生徒B: The tour is good.

We should join and learn...

・ALTの意見に対する自分の考えとその理由を話す。

That's right. I think it is good to join sightseeing tours because we can learn by seeing. What do you think?

Well, I don't think so. It's not good to join tours because many tourists take pictures and cause animals stress. Some don't follow the rules. What do you think about Ms. Carter's opinion, everyone?

It is good join. We can learn.

Well, I don't think so. I see many people and cars on her picture. 観光客が原因で動物たちの数が減っているという問題を聞いたことがあります。

Well, thank you for your opinions. I see merits and demerits of the tour from your opinions.

Any other opinions? Please talk with your friends.

・(全体共有のあと) 単元の目標や単元終末の言語活動を理解する。

In this Unit, we are going to listen to a presentation on a social issue, and share opinions about what we should do and why. Then, we are going to share what we can do at the end.

この単元では、話し手の意見を聞いて、自分の考えとその理由を話す力を身に付けていくなだね。

社会的な話題についての意見を聞いて、自分の考えとその理由を話す言語活動を行うんだね。

※生徒の発話は、誤りを修正せずにそのまま記載しています。

POINT

見通しをもって言語活動に向かうことができるようにするためには、単元の導入において、単元終末の言語活動につながる活動を設定することが大切です。また、その中で、単元を通して、「外国語を使って何ができるようになるか」や「どのような言語活動を行うのか」を理解できるようにしましょう。

- (2) 生徒の「言語活動の中で、社会や世界との関わりを通じて情報や考えなどを伝え合い、自分の考えを広げ深める」姿、「情報を整理しながら、考えなどを形成し、再構築する」姿を実現する教師の働きかけ



自分の考えを広げ深めることができるようにするために、互いに考えを聞き合い、気づきを伝え合う場面を提供することが大切です。また、気づきを伝え合ったあとは、自分の考えを整理し、再構築した考えを伝え合う場面を提供しましょう。

① 互いに考えを聞き合い、気づきを伝え合う場面の提供

互いに考えを聞き合い、気づきを伝え合う場面を提供することで、対話を通して、互いの考えを比較したり新たな考えに気付いたりすることができます。気づきを伝え合う際は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を踏まえ、内容面の適切さや言語面の正確さを高めることにつながる意見交換の視点（資料1）を提示し、その視点を基に気づきを伝え合うように促します。本単元では、1人1台端末を活用し、自分の考えとその理由を話す様子を動画で録り、グループでその動画を見ながら気づきを伝え合うようにしています。その具体を以下に示します。

《互いに考えを聞き合い、気づきを伝え合う場面》

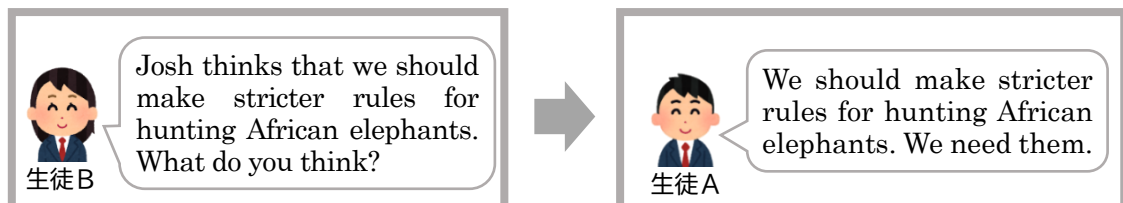
第5時 話し手の意見に対する自分の考えとその理由について、グループや全体で意見交換を行う。

Check the video in groups. Then, give advice with each other. Please check three advice points before you give advice to your friends.



- 動画をみて、話し手（Josh）の意見に対する生徒Aの考えとその理由を確認する。

Josh's Opinion : We should make stricter rules for hunting African elephants.



- 意見交換の視点を基に、気づきを伝え合う。

話し手の意見に対して賛成だという立場が分かるように、まず、“I think so, too.”や“I agree with ...”を加えた方がいいと思うよ。

理由をちゃんと加えているけど、“We need them.”だけでは、より厳しいルールがなぜ必要だと思うのか分かりづらいな。

そうか。“I think so, too.”や“I agree with ...”を付けると、話し手の考えに対して賛成の立場だということが明確になるね。理由の部分は、より厳しいルールがなぜ必要だと思うのか、具体的に話すことができるように、もう一度考えてみるよ。

Cさんも話し手の考えに対して賛成だね。Cさんはどのような理由を話しているの？次はCさんの動画を見て、2人の理由を比べてみよう。

互いに考えを聞き合い、気づきを伝えよう

意見交換の視点

1. 賛成・反対の立場を明らかにしているか。
2. 自分の考えとその理由を話すための表現を正確に使って話しているか。
3. 話し手の考えとその理由を踏まえて、自分の考えを、理由を加えながら述べているか。

資料1 意見交換の視点

② 意見交換の内容を踏まえ、自分の考えを整理し、再構築した自分の考えを伝え合う場面の提供

意見交換の内容を踏まえ、自分の考えを整理する場面を提供することで、意見交換を通して得た気づきを基に、表現や内容についてより深く考え、自分の考えを再構築することができます。本単元では、意見交換を通して得た気づきを基に、話し手の意見に対する自分の考えとその理由をどのように表現すればよいか、どのような内容が賛成や反対の理由になるかなどを整理し、再構築した自分の考えとその理由を伝え合う場面を提供しています。その具体を以下に示します。

《意見交換の内容を踏まえ、自分の考えを整理し、再構築した自分の考えを伝え合う場面》
第5時 意見交換の内容を踏まえ、自分の考えとその理由を再構築し、再度グループで話す。

・意見交換の内容を踏まえ、自分の考えとその理由を整理する。

What advice did you get from your friends?
Think again. Do you think we should make stricter rules for hunting African elephants? And why? Then, add your idea and the reason on your notes. You can change your idea if you want.

自分は、話し手の意見に賛成だから、まず、“I agree with Josh.”と伝えよう。それと、アフリカゾウの生態数が減ってきている理由の1つは人間による狩りが原因だということを理由として伝えたいな。教科書にある表現をメモに加えておこう。

話し手の考え agree
We should make stricter rules for hunting African elephants.
数が減っている理由 die out 保護する理由
→ 人間による狩り hunting stop → ecosystem
生息地

生徒A 生徒Aのメモ
※赤字や枠囲みは、生徒Aの加筆を示しています。

・再構築した自分の考えとその理由を伝え合う。

Talk with your friends again. Do you think we should make stricter rules for hunting African elephants?

I agree with Josh. We should make stricter rules. African elephants may die out soon by human hunting. It is important to stop it. How about you?

I don't think we should make stricter rules because some people may need hunting to live safe.

生徒A 生徒B 生徒C

I think we should make them. Stricter rules can help protect African elephants and their forest.

POINT

自分の考えを広げ深めることができるようにするために、互いに考えを聞き合い、気づきを伝え合う場面を提供することが大切です。また、自分の考えを整理する場面を提供し、意見交換を通して得た気づきを基に、表現や内容についてより深く考えることで、自分の考えを再構築できるようにしましょう。

(3) 生徒の「知識や技能を活用して、情報や自分の考えなどを表現する」姿を実現する教師の働きかけ

生徒の学びの姿	教師の働きかけ
知識や技能を活用して、情報や自分の考えなどを表現する。	既習事項と、新たに得られた知識を言語活動で活用する場面を提供する。

習得した知識や技能を活用して、情報や自分の考えなどを表現することができるようにするために、既習事項と、新たに得られた知識を言語活動で活用する場面を提供することが大切です。そこで、本単元では、単元を通して、これまでの学習において習得した知識と本単元において新たに得られた知識を活用して、「話し手の意見を聞いて、自分の考えとその理由を話す」言語活動を繰り返し設定しています（資料2）。

言語活動を繰り返し行いながら、知識や技能を活用して、自分の考えとその理由を話す生徒Aの表現の変容を以下に示します。

第1時	〇〇を聞いて、自分の考えとその理由を話す ※単元の目標等の理解 課題の把握 自己目標の設定
第2時	〇〇を聞いて、自分の考えとその理由を話す
第3時	〇〇を聞いて、自分の考えとその理由を話す
第4時	〇〇を聞いて、自分の考えとその理由を話す
第5時	〇〇を聞いて、自分の考えとその理由を話す
第6時	単元終末の言語活動 身近な社会的な問題に関する初見のプレゼンテーションを聞いて、自分の考えとその理由を話す ※自己目標の達成状況の把握 振り返り 自己評価

資料2 言語活動を繰り返し設定した単元計画

《言語活動を繰り返し行いながら、知識や技能を活用して、自分の考えとその理由を話す生徒Aの表現の変容》
第1時 絶滅のおそれのある動物を学ぶ観光ツアーについてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。

Have you ever heard of endangered animals? Look at this picture. I joined a sightseeing tour to learn about the Iriomote Cat, one of the endangered animals. (中略) I think it is good to join sightseeing tours of endangered animals. We can learn by seeing things there. What do you think?

Is it good to join sightseeing tours of endangered animals?

My Opinion

We should join sightseeing tours.



先生の意見を参考にして話してみよう。



It is good join.
We can learn.

- ・モデルとして発言した教師の意見を参考にして話そうとしている。
- ・不定詞の名詞的用法を正確に使うことができていない。
- ・賛成・反対の立場が明確ではない。
- ・理由を話すための表現を用いることができていない。また、理由が分かりづらい。

第4～5時 絶滅のおそれのある動物の保護についてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。

What can we do to protect endangered animals? I read books about them to take action. According to a study, African elephants may die out soon. (中略) So I think we should make stricter rules for hunting African elephants. I heard the number of African elephants hunted is increasing in some areas. What do you think?

What can we do to protect endangered animals?

My Opinion

We should make stricter rules for hunting African elephants.

PROTECT

話し手の意見に賛成だから、まず、"I agree with Josh."と伝えよう。それと、"It is ... to ~."の表現も使えそう。

人間による狩りが原因でアフリカゾウの生態数が減ってきていることを理由として伝えたいな。



I agree with Josh. We should make stricter rules. African elephants may die out soon by human hunting. It is important to stop it.

- ・不定詞の名詞的用法を正確に使うことができている。
- ・賛成・反対の立場を明確にしている。
- ・理由を話すための表現を用いることができていない。そのため、理由を話しているのか不明瞭である。

第6時 歩行中の電子機器使用についてのプレゼンテーションを聞いて、その要点を捉え、自分の考えとその理由を話す。

Do you use your smartphone when you walk on the street? People cannot use their smartphones when they drive. But I sometimes see people using their smartphones when they are walking on the street. (中略) I think we should also have this rule in Japan. What do you think? And what can we do?

留学生の意見

No Walking and Texting

My Idea

We should have this rule in Japan.

理由を話していると分かるように"because"を使って伝えよう。

賛成だと思ふ理由をスピーチの内容と関連付けて、詳しく話したいな。



I think we should have this rule in Japan because it is dangerous to use a smartphone while walking. There are many accidents. We can make posters, and ask our school community to put.

- ・理由を話すための表現を用いることができている。
- ・話し手が述べた内容と関連付けて理由を話すことができています。
- ・理由に加えて、自分にできることを話すことができています。

※赤字で下線部は改善された表現を、赤字で点線の下線部は改善された内容を示しています。

POINT

知識や技能を活用して、情報や自分の考えなどを表現することができるようにするために、既習事項と、新たに得られた知識を言語活動で活用する場面を提供することが大切です。単元を通して、類似の言語活動を繰り返し設定し、情報や自分の考えなどを表現することができるようにしましょう。